

地域の「こどもたちにあんしん・あんぜんな居場所を提供



楽しい時間



宿題が終わったらいっしょに遊ぼうね

各地域にほしい「こどもの居場所

アケボノこどもサロンにはサロン終了時刻になつても、なかなか帰りたがらないんですよ」と微笑んでいました。

アケボノこどもサロンのやくそく

けいたいゲームはもちこまないでね

盛岡市愛宕町のアケボノ保育園は、岩手県から第1号の認定を受けた岩手県内で最も古い歴史を持つ常設保育所です。生後3か月から就学前までの乳幼児の保育を行っています。

仕事などで忙しい保護者の事情などにより、ひとりで過ごすことが多い地域のこどもに、保護者も安心できる安全なスペースを提供できなくだろうか?アケボノ保育

園は、夏期に小学生の学童保育を行っています。その経験を活かし、「アケボノこどもサロン」を月数日、午後3時から7時まで開設(※季節により開設日数は変更)し、地域のニーズに応えています。

保護者が送り迎え可能な小学校1～3年生が対象で、同園の職員だけでなく、「アケボノこどもサロンサポート」(主任児童委員、民生・児童委員 計6人)や、こ

ども食堂関係者など、こどもと接した経験がある方が、サロン運営に協力しています。

楽しい時間

サロンは園内の「子育て支援室」

(異年齢交流室)という2階程の部屋で開催されます。参加したこどもたちは、「アケボノこどもサロンのやくそく」を守りながら、オセロをしたり、カルタとりをしたり、アケボノこどもサロンサポートと共に時間を忘れて楽しんでいました。こどもたちとレジンのアクセサリーづくりを行っているボランティアの藤原崇宏さんは「みんな上手ですね」と目を細め、アケボノ保育園の角掛美子園長は「サロンにくる子が、友達を誘つて一緒に来たりします。サロンの

アケボノ
こどもサロン
IWATE
・
あんしんサポート
事業



アケボノ保育園外観

しゅくだいをすませてからあそぼうね
アケボノこどもサロンのやくそく
と思われます。